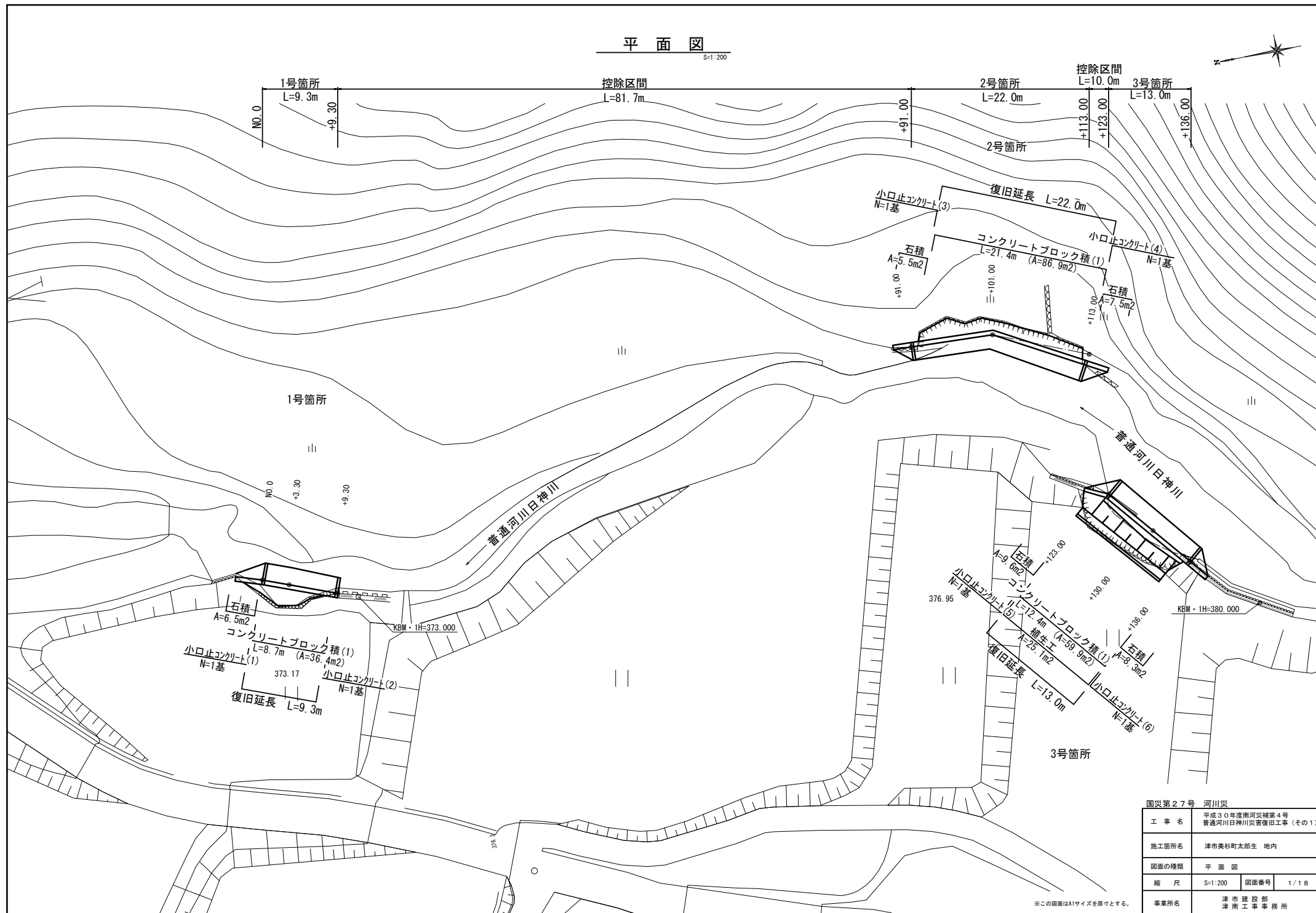


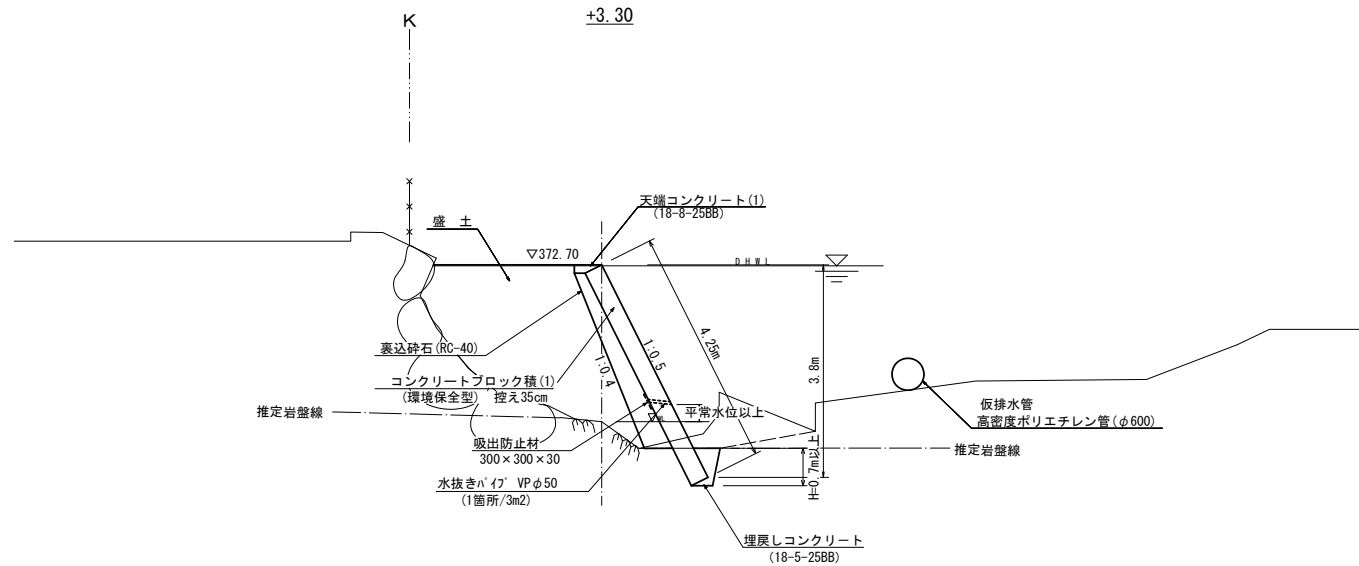
S=1:200



※この図面はA1サイズを原寸とする。

国災第27号 河川災			
工 事 名	平成30年度南河災補第4号 普通河川日神川災害復旧工事（その1）		
施工箇所名	津市美杉町太郎生 地内		
図面の種類	平 面 図		
縮 尺	S=1:200	図面番号	1 / 18
事業所名	津 市 建 設 部 津 南 工 事 事 務 所		

標準横断面図
S=1:50



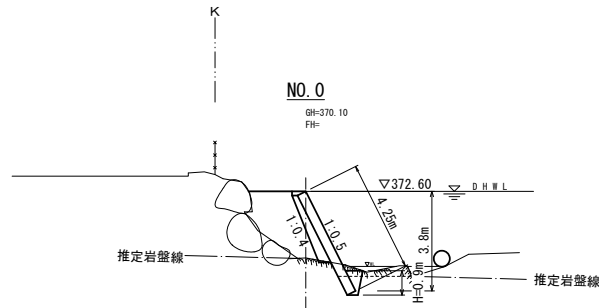
DL=365.00

国災第27号 河川災		(左岸) 1号箇所	
工 事 名	平成30年度南河災補第4号 普通河川日神川災害復旧工事 (その1)		
施工箇所名	津市美杉町太郎生 地内		
図面の種類	標 準 横 断 面 図		
縮 尺	S=1:50	図面番号	2/18
事業所名	津 市 建 設 部 津 南 工 事 事 務 所		

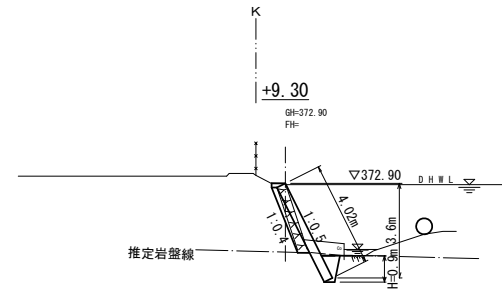
※この図面はA1サイズを原寸とする。

横断面図

S=1:100



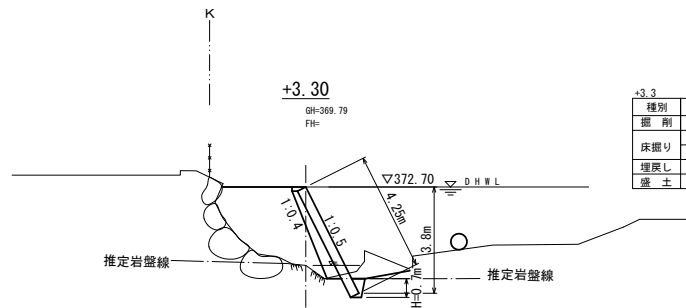
種別	細別	数量	単位
掘削	土砂	—	m2
床掘り	土砂	—	m2
埋戻し	軟岩	1.3	m2
盛土	流用土	—	m2
盛土	流用土	4.0	m2



種別	細別	数量	単位
掘削	土砂	1.3	m2
床掘り	土砂	—	m2
埋戻し	軟岩	1.1	m2
盛土	流用土	—	m2
盛土	流用土	—	m2

DL=365.00

DL=365.00



種別	細別	数量	単位
掘削	土砂	—	m2
床掘り	土砂	1.3	m2
埋戻し	軟岩	0.5	m2
盛土	流用土	—	m2
盛土	流用土	7.8	m2

掘削 $V=(0.0+1.3) \times 1/2 \times 6.0 = 3.9 \text{ m3}$
床掘り(1)土砂 $V=(0.0+1.3) \times 1/2 \times 3.3+(1.3+0.0) \times 1/2 \times 6.0 = 6.0 \text{ m3}$
床掘り(2)軟岩 $V=(1.3+0.5) \times 1/2 \times 3.3+(0.5+1.1) \times 1/2 \times 6.0 = 7.8 \text{ m3}$
盛土 $V=(4.0+7.8) \times 1/2 \times 3.3+(7.8+0.0) \times 1/2 \times 6.0 = 42.9 \text{ m3}$
盛土(1)流用土 $V=(3.9+6.0) \times 0.9 = 8.9 \text{ m3}$
盛土(2)購入土 $V=42.9-8.9=34.0 \text{ m3}$
残土等処分(軟岩) $V=7.8 \text{ m3}$

DL=365.00

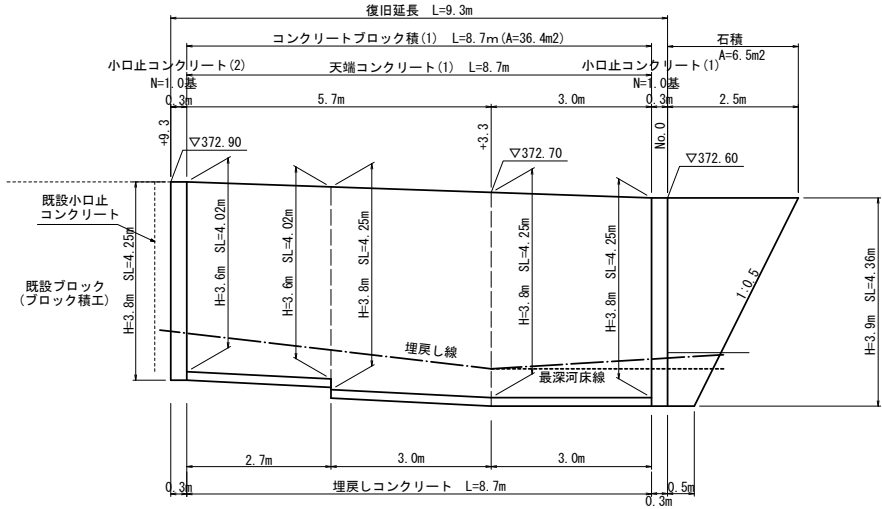
国災第27号 河川災 (左岸) 1号箇所			
工事名	平成30年度南河災補第4号 普通河川日神川災害復旧工事 (その1)		
施工箇所名	津市美杉町太郎生 地内		
図面の種類	横断面図		
縮尺	S=1:100	図面番号	3/18
事業所名	津市建設部 津南工事事務所		

※この図面はA1サイズを原寸とする。

工 法 図

コンクリートブロック工展開図

S=1:50



コンクリートブロック積(1)

$A = (4.02 + 4.02) \times 1/2 \times 2.7 + (4.25 + 4.25) \times 1/2 \times 3.0 + (4.25 + 4.25) \times 1/2 \times 3.0 = 36.4 \text{ m}^2$

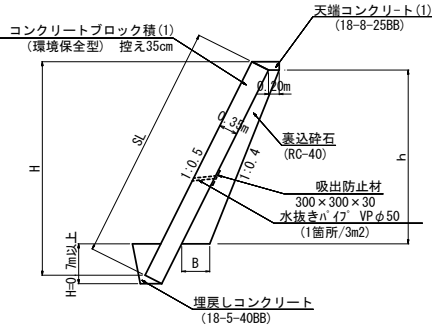
DL=365.00

石積

$A = (0.5 + 2.5) \times 1/2 \times 4.36 = 6.5 \text{ m}^2$

コンクリートブロック工標準断面図

S=1:50



裏込砕石寸法表

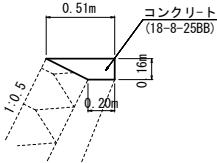
測 点	h (m)	B (m)	数量 (m3/m)
No. 0+0.3	2.50	0.45	0.81
+3.3	3.30	0.53	1.20
+9.0	2.60	0.46	0.86

裏込砕石 (RC-40)

$V1 = (0.81 + 1.20) \times 1/2 \times 3.0 + (1.20 + 0.86) \times 1/2 \times 5.7 = 8.9 \text{ m}^3$

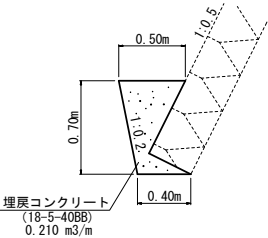
天端コンクリート(1)

S=1:20



埋戻しコンクリート

S=1:20

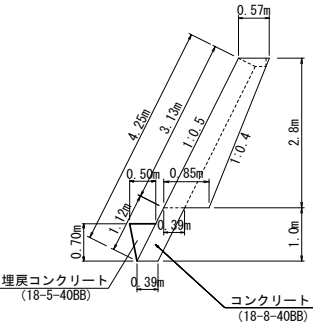


材 料 表				
名 称	規 格	単 位	数	量
コンクリート	18-8-25BB	m³	0.57	
型 枠		m²	1.60	

材 料 表				
名 称	規 格	単 位	数	量
コンクリート	18-5-40BB	m³	2.10	

小口止コンクリート(2)

S=1:50



小口止コンクリート(2)

$A = (0.57 + 0.85) \times 1/2 \times 2.8 + 0.39 \times 1.0 = 2.38 \text{ m}^2$
 $V = 2.38 \times 0.30 = 0.71 \text{ m}^3$

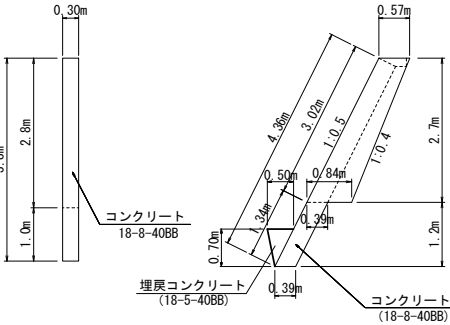
型 枠 $A = 2.38 + 0.30 \times 1.12 = 2.7 \text{ m}^2$

化粧型枠 $A = 0.30 \times 3.13 = 0.94 \text{ m}^2$

$V = 0.70 \times 0.50/2 \times 0.30 = 0.05 \text{ m}^3$

小口止コンクリート(1)

S=1:50



小口止コンクリート(1)

$A = (0.57 + 0.84) \times 1/2 \times 2.7 + 0.39 \times 1.20 = 2.37 \text{ m}^2$
 $V = 2.37 \times 0.30 = 0.71 \text{ m}^3$

型 枠 $A = 2.37 + 2 \times 0.30 \times 1.34 = 5.1 \text{ m}^2$

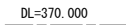
化粧型枠 $A = 0.30 \times 3.02 = 0.91 \text{ m}^2$

$V = 0.70 \times 0.50/2 \times 0.30 = 0.05 \text{ m}^3$

※この図面はA1サイズを原寸とする。

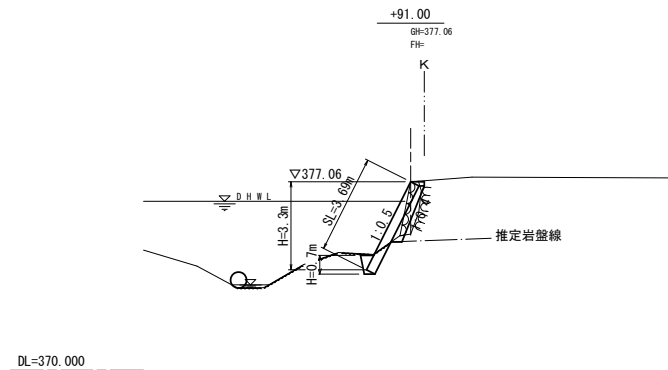
国災第27号 河川災		(左岸)
工 事 名	平成30年度南河災補第4号 普通河川日神川災害復旧工事 (その1)	1号面図
施工箇所名	津市美杉町太郎生 地内	
図面の種類	工 法 図	
縮 尺	図 示	図面番号 4/18
事業所名	津 市 建 設 部 津 南 工 事 事 務 所	

S=1:50

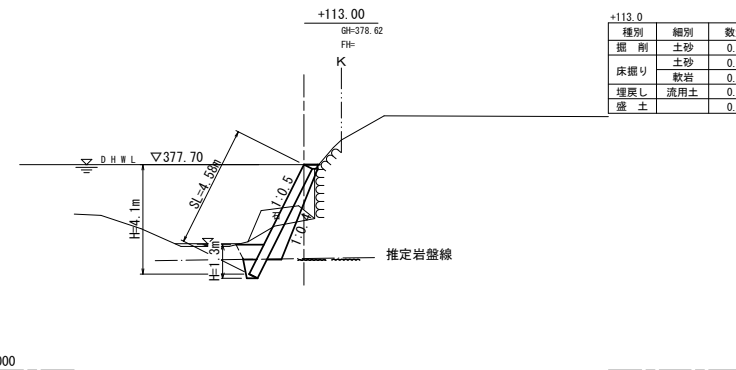


※この図面はA1サイズを原寸とする。

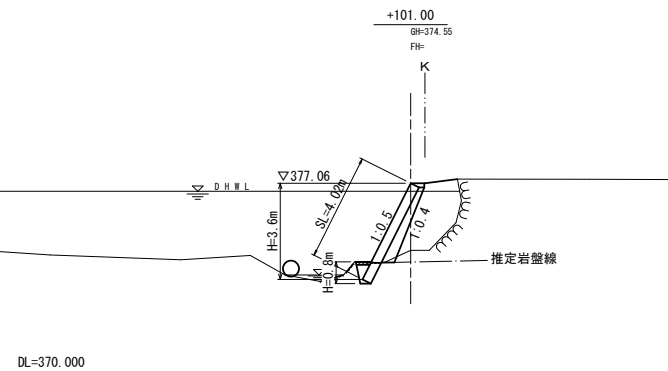
横断面図



種別	細別	数量	単位
掘削	土砂	0.1	m2
床掘り	土砂	—	m2
埋戻し	軟岩	0.6	m2
埋戻し	流用土	—	m2
盛土		0.2	m2



種別	細別	数量	単位
掘削	土砂	0.9	m2
床掘り	土砂	0.9	m2
埋戻し	軟岩	0.5	m2
埋戻し	流用土	0.4	m2
盛土		0.5	m2



種別	細別	数量	単位
掘削	土砂	0.1	m2
床掘り	土砂	—	m2
埋戻し	軟岩	0.5	m2
埋戻し	流用土	—	m2
盛土		3.9	m2

掘削 $V = (0.1 + 0.1) \times 1/2 \times 10.0 + (0.1 + 0.9) \times 1/2 \times 12.0 = 7.0 \text{ m}^3$
床掘り(1)(土砂) $V = (0.0 + 0.9) \times 1/2 \times 12.0 = 5.4 \text{ m}^3$
床掘り(2)(軟岩) $V = (0.6 + 0.5) \times 1/2 \times 10.0 + (0.5 + 0.5) \times 1/2 \times 12.0 = 11.5 \text{ m}^3$
埋戻し(流用土) $V = (0.0 + 0.4) \times 1/2 \times 12.0 = 2.4 \text{ m}^3$
盛土 $V = (0.2 + 3.9) \times 1/2 \times 10.0 + (3.9 + 0.5) \times 1/2 \times 12.0 = 46.9 \text{ m}^3$
盛土(1)(流用土) $V = (7.0 + 5.4) \times 0.9 - 2.4 = 8.8 \text{ m}^3$
盛土(2)(購入土) $V = 46.9 - 8.8 = 38.1 \text{ m}^3$
土砂撤去及び(軟岩) $V = 11.5 \text{ m}^3$
残土処理

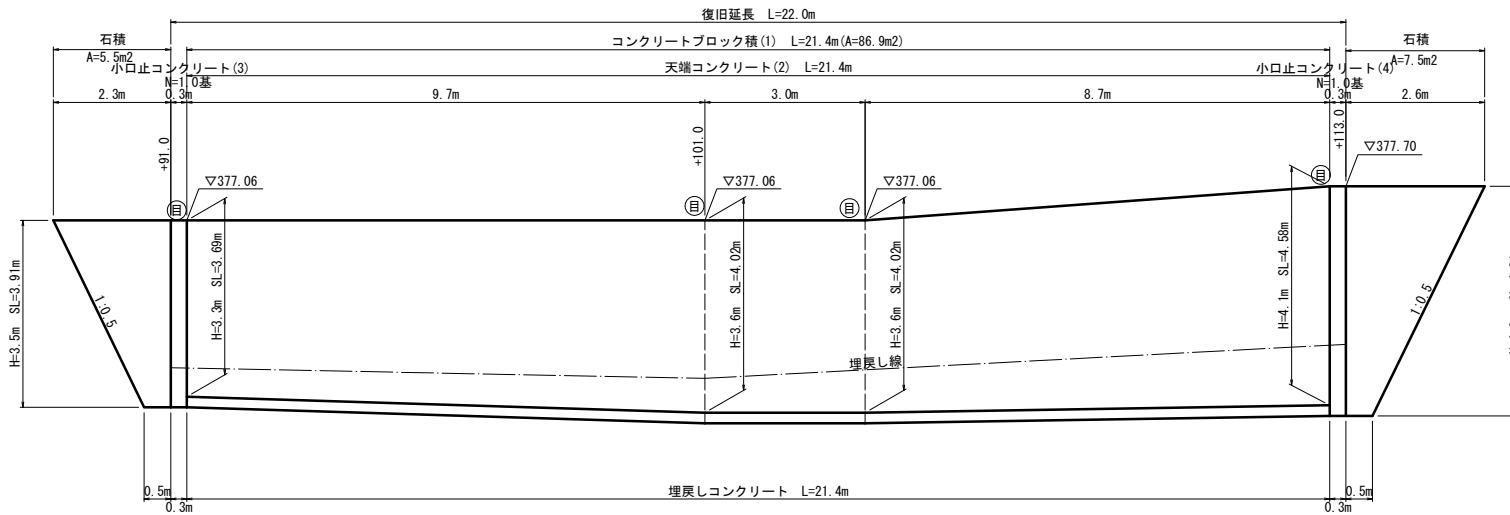
国災第27号 河川災 (右岸) 2号箇所			
工 事 名	平成30年度南河災補第4号 普通河川日神川災害復旧工事 (その1)		
施工箇所名	津市美杉町太郎生 地内		
図面の種類	横 断 面 図		
縮 尺	S=1:100	図面番号	6 / 18
事業所名	津 市 建 設 部 津 南 工 事 事 務 所		

※この図面はA1サイズを原寸とする。

工 法 図

コンクリートブロック工展開図

S=1:50



DL=370.00

◎ : 目地材は樹脂発泡体t=10とする。

コンクリートブロック積(1)

$$A = (3.69+4.02) \times 1/2 \times 9.7 + (4.02+4.02) \times 1/2 \times 3.0 + (4.02+4.58) \times 1/2 \times 8.7 = 86.9 \text{ m}^2$$

石積

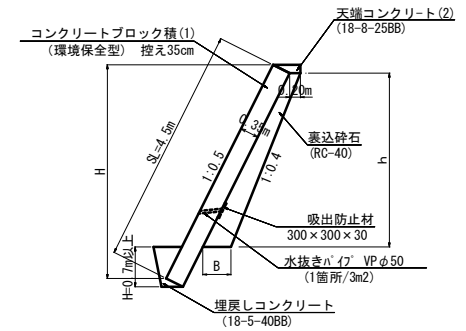
$$A = (0.5+2.3) \times 1/2 \times 3.91 = 5.5 \text{ m}^2$$

$$A = (0.5+2.6) \times 1/2 \times 4.81 = 7.5 \text{ m}^2$$

$$\text{合計} = 5.5+7.5 = 13.0 \text{ m}^2$$

コンクリートブロック工標準断面図

S=1:50



裏込砕石寸法表

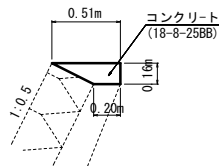
測 点	h (m)	B (m)	数量 (m ³ /m)
No. 0+91.3	2.10	0.41	0.64
+101.0	2.80	0.48	0.95
+112.7	3.40	0.54	1.26

裏込砕石 (RC-40)

$$V1 = (0.64+0.95) \times 1/2 \times 9.7 + (0.95+0.95) \times 1/2 \times 3.0 + (0.95+1.26) \times 1/2 \times 8.7 = 20.2 \text{ m}^3$$

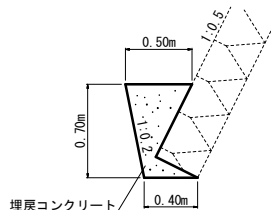
天端コンクリート(2)

S=1:20



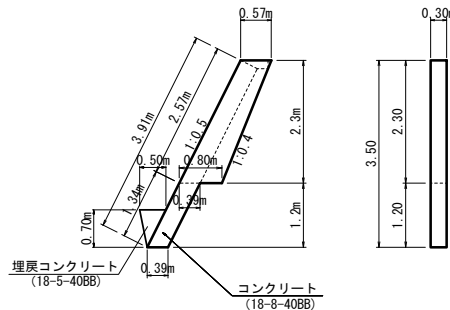
埋戻しコンクリート

S=1:20



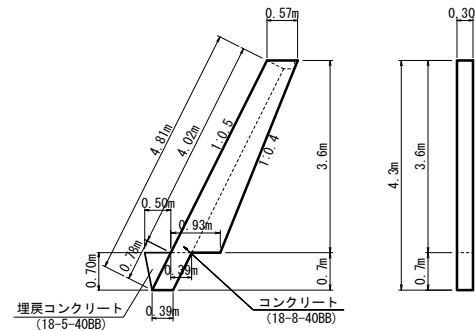
小口止コンクリート(3)

S=1:50



小口止コンクリート(4)

S=1:50



材 料 表					10m当り
名 称	規 格	単 位	数	量	
コンクリート	18-8-25BB	m ³	0.57		
型 枠		m ²	1.60		
目 地 材	樹脂発泡体	m ²	0.06		

材 料 表					10m当り
名 称	規 格	単 位	数	量	
コンクリート	18-5-40BB	m ³	2.10		

小口止コンクリート

$$\text{コンクリート } A = (0.57+0.80) \times 1/2 \times 2.3 + 0.39 \times 1.20 = 2.04 \text{ m}^2$$

$$V = 2.04 \times 0.30 = 0.61 \text{ m}^3$$

$$\text{型 枠 } A = 2.04 \times 2 + 0.30 \times 1.34 = 4.5 \text{ m}^2$$

$$\text{化粧型枠 } A = 0.30 \times 2.57 = 0.77 \text{ m}^2$$

$$\text{埋戻しコンクリート } V = 0.70 \times 0.50/2 \times 0.30 = 0.05 \text{ m}^3$$

小口止コンクリート

$$\text{コンクリート } A = (0.57+0.93) \times 1/2 \times 3.6 + 0.39 \times 0.7 = 2.97 \text{ m}^2$$

$$V = 2.97 \times 0.30 = 0.89 \text{ m}^3$$

$$\text{型 枠 } A = 2.97 \times 2 + 0.30 \times 0.78 = 6.2 \text{ m}^2$$

$$\text{化粧型枠 } A = 0.30 \times 4.02 = 1.2 \text{ m}^2$$

$$\text{埋戻しコンクリート } V = 0.70 \times 0.50/2 \times 0.30 = 0.05 \text{ m}^3$$

※この図面はA1サイズを原寸とする。

国災第27号 河川災 (右岸) 2号箇所

工 事 名	平成30年度南河災補第4号 普通河川日神川災害復旧工事 (その1)		
施工箇所名	津市美杉町太郎生 地内		
図面の種類	工 法 図		
縮 尺	図示	図面番号	7/18
事業所名	津 市 建 設 部 津 南 工 事 事 務 所		

S=1:50

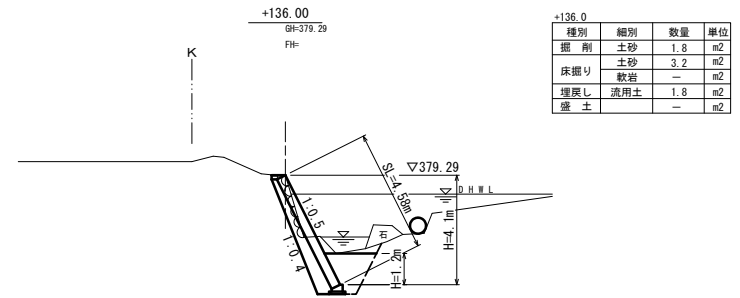
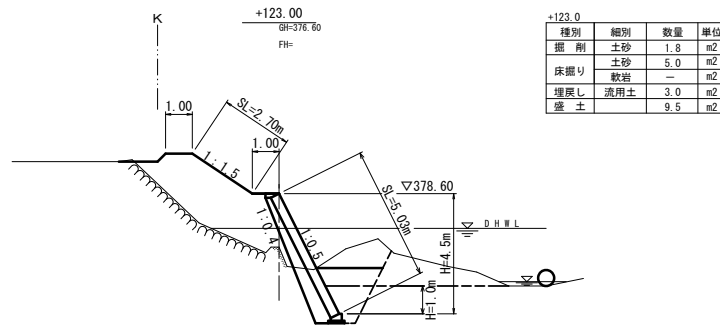


縮 尺	S=1:50	図面番号	8/18
事業所名	津 市 建 設 部		

※この図面はA1サイズを原寸とする。

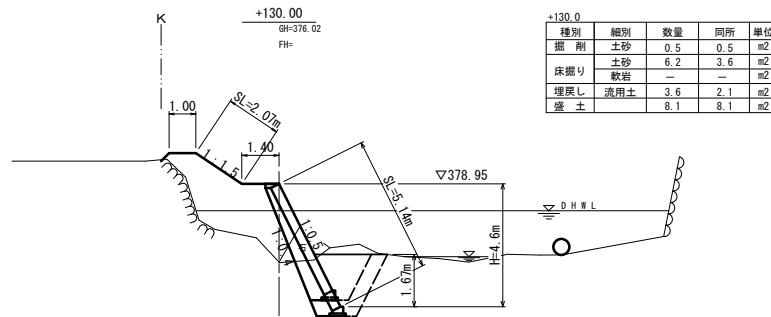
横断面図

S=1:100



DL=370.000

DL=370.000



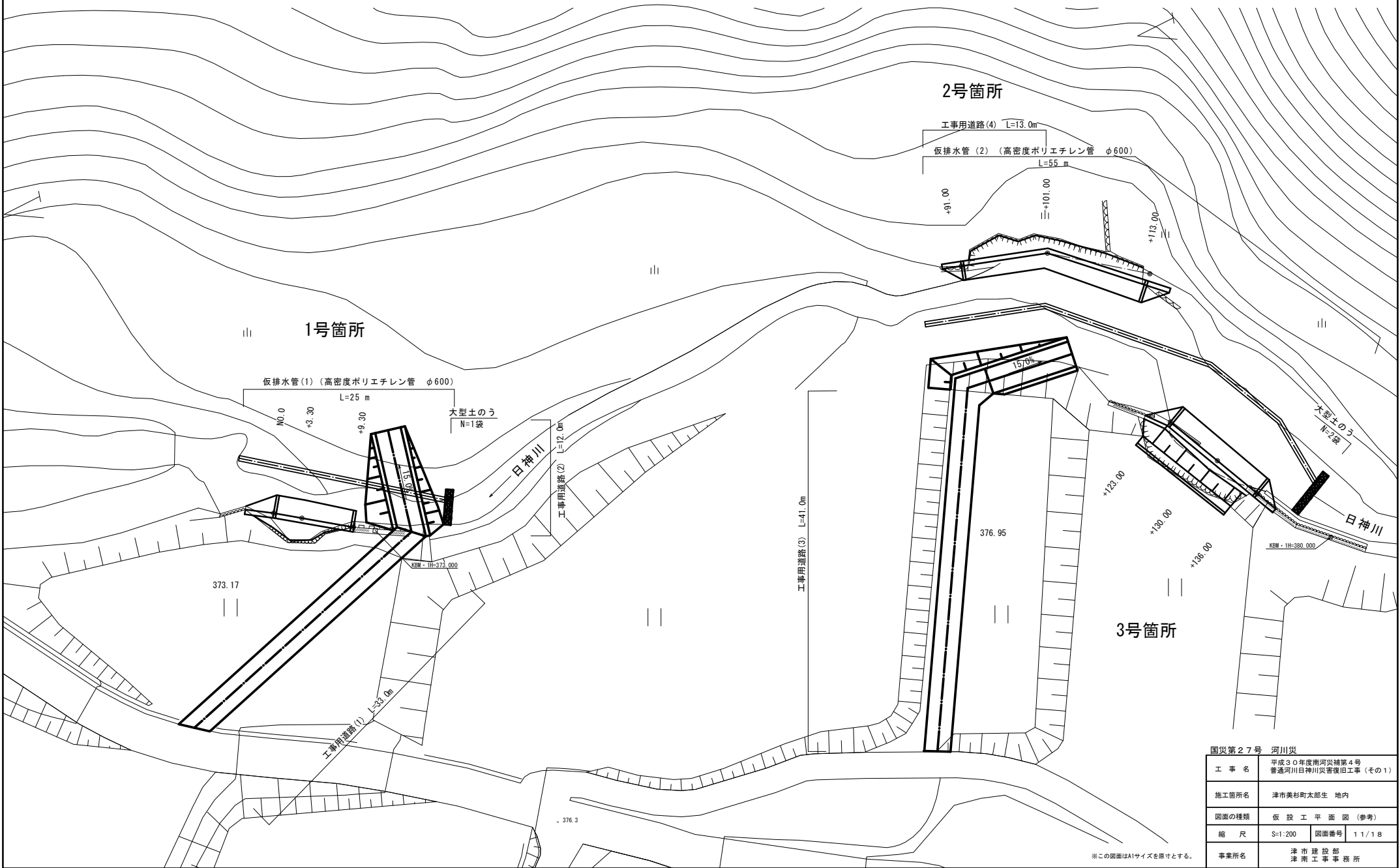
DL=370.000

掘削 $V=(1.8+0.5) \times 1/2 \times 7.0 + (0.5+1.8) \times 1/2 \times 6.0 = 15.0 \text{ m}^3$
 床掘り(1)土砂 $V=(5.0+6.2) \times 1/2 \times 7.0 + (3.6+3.2) \times 1/2 \times 6.0 = 59.6 \text{ m}^3$
 埋戻し 流用土 $V=(3.0+3.6) \times 1/2 \times 7.0 + (2.1+1.8) \times 1/2 \times 6.0 = 34.8 \text{ m}^3$
 盛土 $V=(9.5+8.1) \times 1/2 \times 7.0 + (8.1+0.0) \times 1/2 \times 6.0 = 85.9 \text{ m}^3$
 盛土(1)流用土 $V=(15.0+59.6) \times 0.9-34.8 = 32.3 \text{ m}^3$
 盛土(2)購入土 $V=85.9-32.3 = 53.6 \text{ m}^3$

国災第27号 河川災 (左岸) 3号箇所			
工事名	平成30年度南河災補第4号 普通河川日神川災害復旧工事 (その1)		
施工箇所名	津市美杉町太郎生 地内		
図面の種類	横断面図		
縮尺	S=1:100	図面番号	9/18
事業所名	津市建設部 津南工事事務所		

※この図面はA1サイズを原寸とする。

仮設工平面図 (参考)
S=1:200



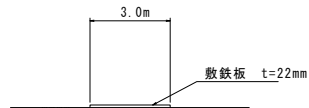
国災第27号 河川災			
工 事 名	平成30年度南河災補第4号 普通河川日神川災害復旧工事 (その1)		
施工箇所名	津市美杉町太郎生 地内		
図面の種類	仮 設 工 平 面 図 (参考)		
縮 尺	S=1:200	図面番号	11/18
事業所名	津 市 建 設 部 津 南 工 事 事 務 所		

※この図面はA1サイズを原寸とする。

仮設工詳細図 (参考)

S=1:100

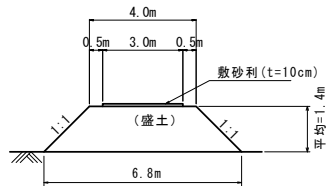
工事用道路(1) (3)
S=1:100



工事用道路(1) L =33.0m
敷鉄板 A = 3.00 × 33.0 = 99.0m²

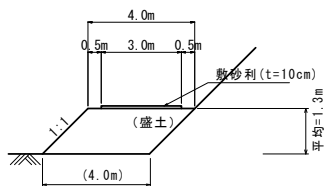
工事用道路(3) L =41.0m
敷鉄板 A = 3.00 × 41.0 = 123.0m²

工事用道路(2)
S=1:100



工事用道路(2) L = 12.0m
盛土 (流用土) $V = (4.00+6.80) \times 1/2 \times 1.40 \times 12.0 = 90.7 \approx 90 \text{ m}^3$
敷砂利 (RC-40) $A = 3.00 \times 12.0 = 36.0\text{m}^2$
土砂撤去及び土砂等運搬 $V = (4.00+6.80) \times 1/2 \times 1.40 \times 12.0 + 36.0 \times 0.10 = 94.3 \text{ m}^3$
工事用道路(4)へ流用 67.6/0.9=75.1 $\approx$ 80m³
土砂撤去及び残土処理 94.3-75.1=19.2m³ $\approx$ 20m³

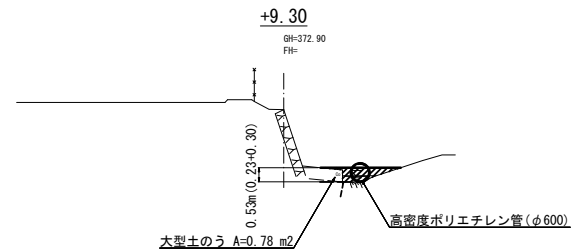
工事用道路(4)
S=1:100



工事用道路(4) L = 13.0m
盛土 (流用土) $V = (4.00+4.00) \times 1/2 \times 1.30 \times 13.0 = 67.6 \approx 70\text{m}^3$
敷砂利 (RC-40) $A = 3.00 \times 13.0 = 39.0\text{m}^2$
土砂撤去及び残土処理 $V = (4.00+4.00) \times 1/2 \times 1.30 \times 13.0 + 39.0 \times 0.10 = 71.5 \approx 70\text{m}^3$

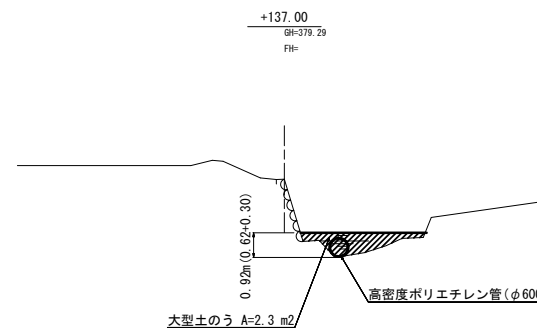
土留・仮締切工
S=1:100

(1号箇所)仮締切工



大型土のう
 $N = 0.78 / (1.08 \times 1.10) = 0.66 \approx 1 \text{ 袋}$

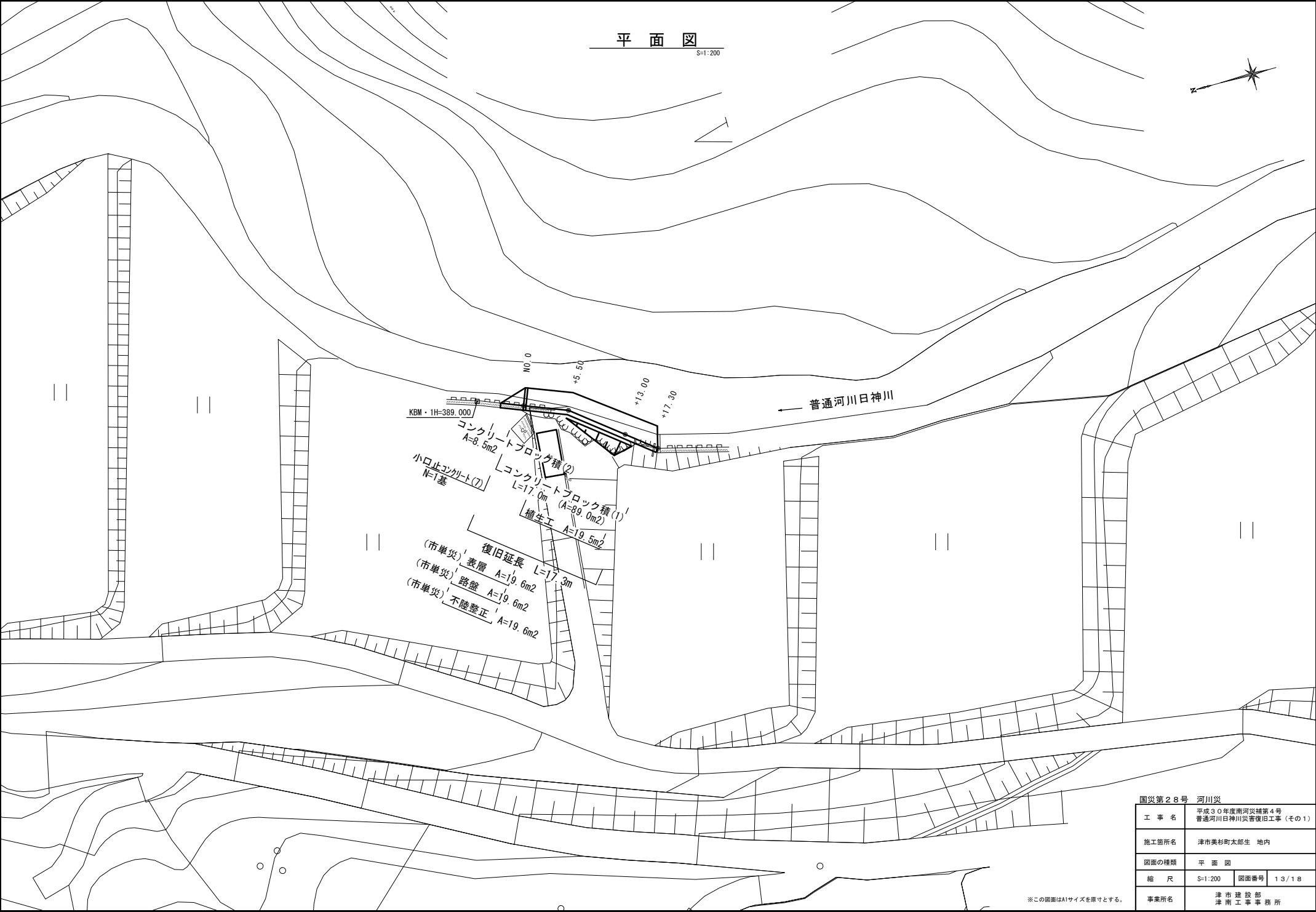
(2・3号箇所)仮締切工



大型土のう
 $N = 2.3 / (1.08 \times 1.10) = 1.94 \approx 2 \text{ 袋}$

国災第27号 河川災			
工 事 名	平成30年度南河災補第4号 普通河川日神川災害復旧工事 (その1)		
施工箇所名	津市美杉町太郎生 地内		
図面の種類	仮設工詳細図 (参考)		
縮 尺	S=1:100	図面番号	12/18
事業所名	津市建設部 津南工事事務所		

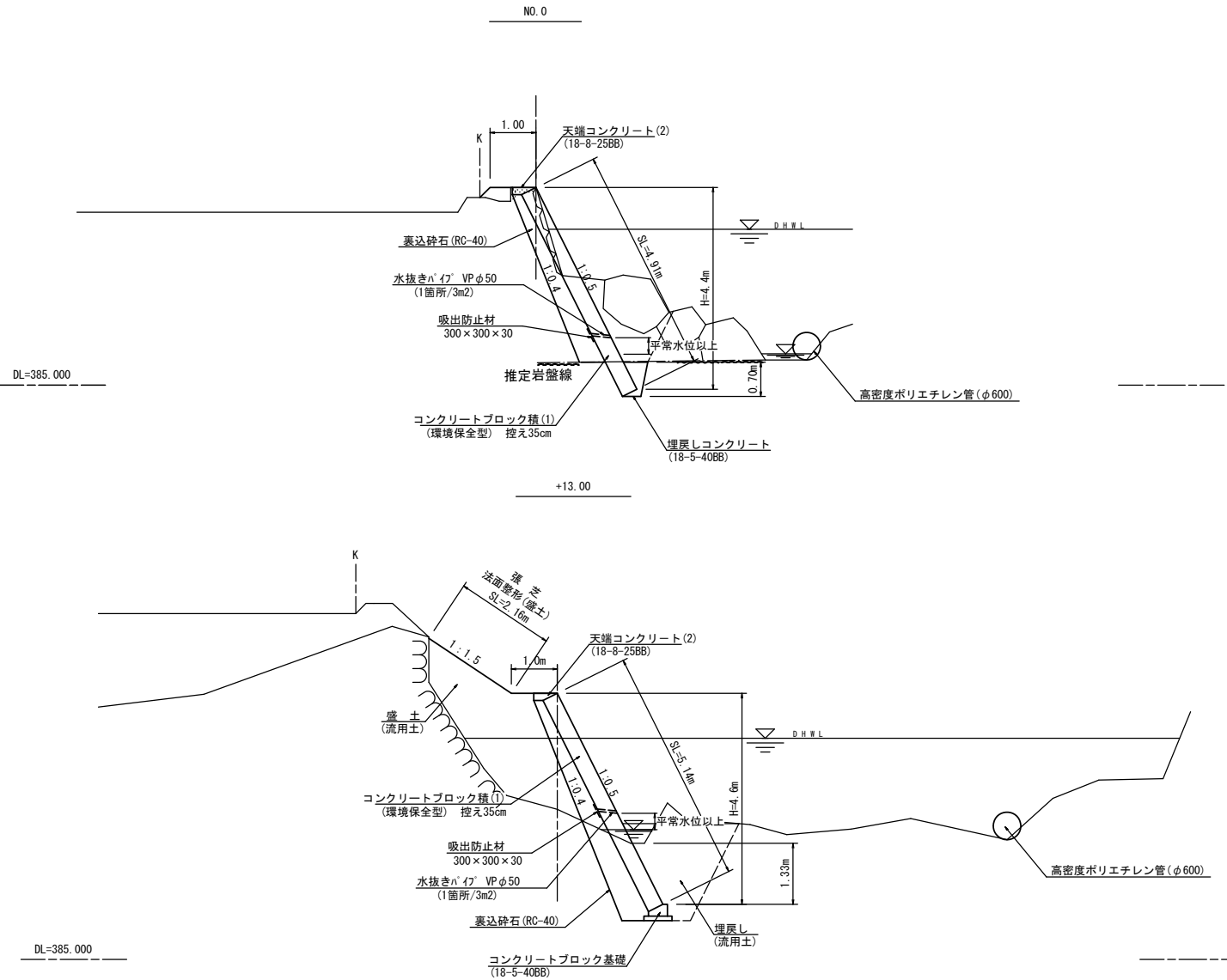
※この図面はA1サイズを原寸とする。



国災第28号 河川災	
工 事 名	平成30年度南河災補第4号 普通河川日神川災害復旧工事(その1)
施工箇所名	津市美杉町太郎生 地内
図面の種類	平 面 図
縮 尺	S=1:200 図面番号 13/18
事業所名	津 市 建 設 部 津 南 工 事 事 務 所

標準横断面図

S=1:50

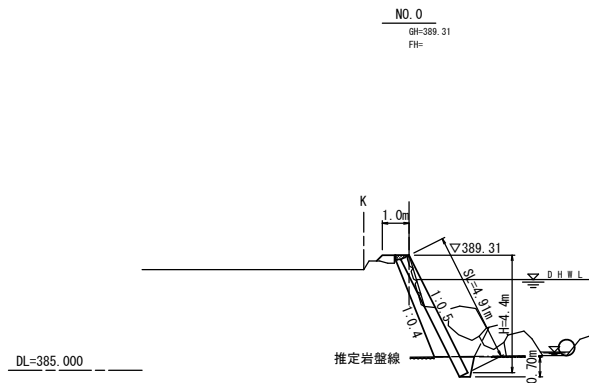


国災第28号 河川災

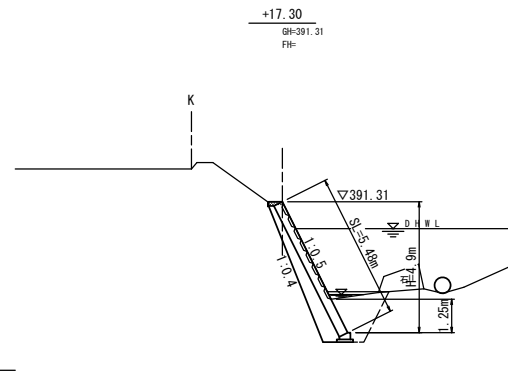
工 事 名	平成30年度南河災補第4号 普通河川日神川災害復旧工事 (その1)		
施工箇所名	津市美杉町太郎生 地内		
図面の種類	標準横断面図		
縮 尺	S=1:50	図面番号	14/18
事業所名	津市建設部 津南工事事務所		

※この図面はA1サイズを原寸とする。

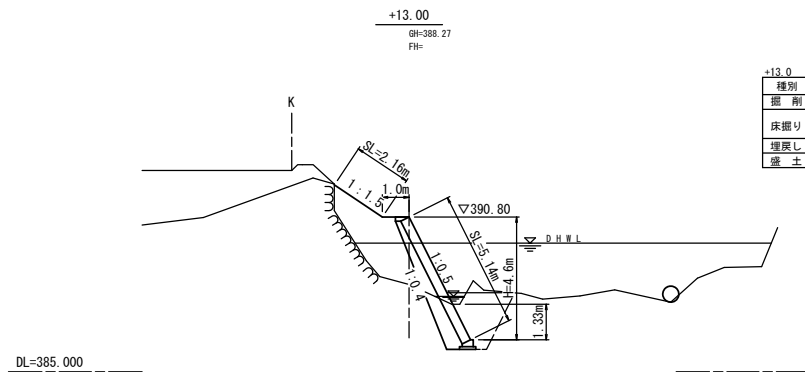
横断面図



種別	細別	数量	単位
掘削	土砂	3.7	m ²
	土砂	—	m ²
床掘り	軟岩	0.5	m ²
埋戻し	流用土	—	m ²
盛土	—	0.2	m ²



種別	細別	数量	単位
掘削	土砂	2.7	m ²
	土砂	4.4	m ²
床掘り	軟岩	—	m ²
埋戻し	流用土	2.4	m ²
盛土	—	—	m ²



種別	細別	数量	単位
掘削	土砂	—	m ²
	土砂	5.2	m ²
床掘り	軟岩	—	m ²
埋戻し	流用土	2.9	m ²
盛土	—	5.1	m ²

掘削 $V = (3.7 + 0.0) \times 1/2 \times 13.0 + (0.0 + 2.7) \times 1/2 \times 4.3 = 29.9 \text{ m}^3$
床掘り(1) (土砂) $V = (0.0 + 5.2) \times 1/2 \times 13.0 + (5.2 + 4.4) \times 1/2 \times 4.3 = 54.4 \text{ m}^3$
床掘り(2) (軟岩) $V = (0.5 + 0.0) \times 1/2 \times 13.0 = 3.3 \text{ m}^3$

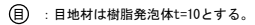
埋戻し (流用土) $V = (0.0 + 2.9) \times 1/2 \times 13.0 + (2.9 + 2.4) \times 1/2 \times 4.3 = 30.2 \text{ m}^3$
盛土(1) (流用土) $V = (0.2 + 5.1) \times 1/2 \times 13.0 + (5.1 + 0.0) \times 1/2 \times 4.3 = 45.4 \text{ m}^3$

残土等処分
(土砂) $V = 0.3 + 3.3 = 3.6 \text{ m}^3$
(軟岩) $V = (29.9 + 54.4) - (30.2 + 45.4) / 0.9 = 0.3 \text{ m}^3$
 $V = 3.3 \text{ m}^3$

国災第28号 河川災			
工事名	平成30年度南河災補第4号 普通河川日神川災害復旧工事 (その1)		
施工箇所名	津市美杉町太郎生 地内		
図面の種類	横断面図		
縮尺	S=1:100	図面番号	15/18
事業所名	津市建設部 津南工事事務所		

※この図面はA1サイズを原寸とする。

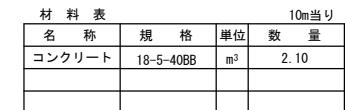
S=1:50



S=1:20



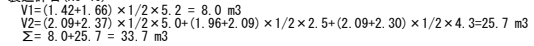
S=1:20



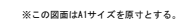
S=1:20



S=1:50



S=1:50



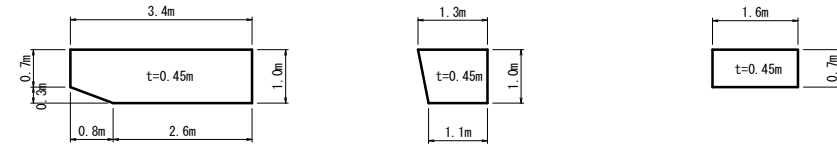
工 事 名	平成30年度南河災補第4号 普通河川日神川災害復旧工事（その1）
施工箇所名	津市美杉町太郎生 地内
図面の種類	工 法 図(1)
縮 尺	図 示 図面番号 1/618
事業所名	津 市 建 設 部 津 南 工 事 務 所

工 法 図(2)

コンクリート構造物取壊し

既設護岸取壊し

S=1:50



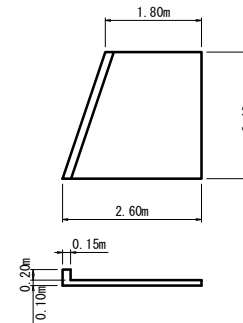
既設護岸工取壊し

$$A = (3.4 \times 1.0 - 1/2 \times 0.8 \times 0.3) + (1.3 + 1.1) \times 1/2 \times 1.0 + 1.6 \times 0.7 = 5.6 \text{ m}^2$$

$$V = 5.6 \times 0.45 = 2.5 \text{ m}^3$$

既設コンクリート版取壊し

S=1:50



既設コンクリート版取壊し

$$V = (1.8 + 2.6) \times 1/2 \times 2.4 \times 0.10 + 0.15 \times 0.20 \times 2.4 = 0.6 \text{ m}^3$$

コンクリート構造物取壊し(無筋)

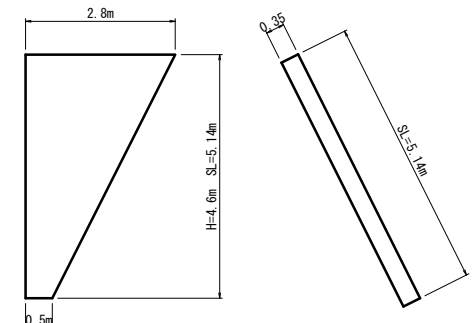
$$V = 2.5 + 0.6 + 3.0 = 6.1 \text{ m}^3$$

コンクリート取壊し運搬処理(無筋)

$$V = 6.1 \text{ m}^3$$

既設ブロック積取壊し

雑工(ブロック積工) S=1:50

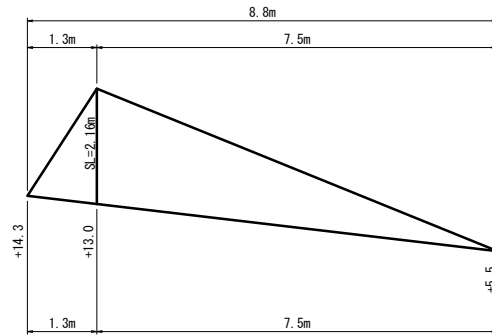


既設ブロック積取壊し

$$V = (0.5 + 2.8) \times 1/2 \times 5.14 \times 0.35 = 3.0 \text{ m}^3$$

植生工展開図

S=1:50

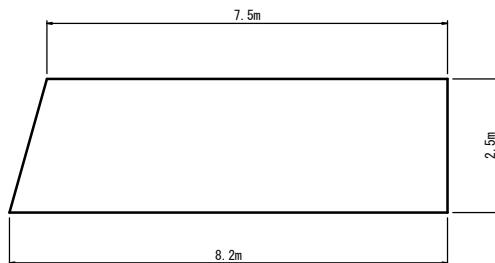


植生工(張芝)・法面整形(盛土)

$$A = (0.00 + 2.16) \times 1/2 \times 7.5 + (2.16 + 0.00) \times 1/2 \times 1.3 = 9.5 \text{ m}^2$$

<市単災> 舗装工展開図

S=1:50



<市単災>

表層・路盤・不陸整正

$$A = (7.50 + 8.20) \times 1/2 \times 2.5 = 19.6 \text{ m}^2$$

掘削

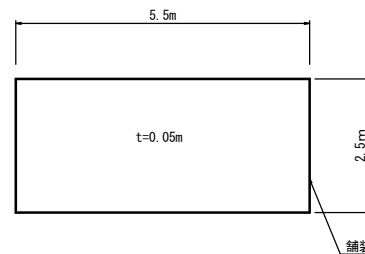
$$V = 19.6 \times 0.20 = 3.9 \text{ m}^3$$

残土等処分(1)(土砂)

$$V = 3.9 \text{ m}^3$$

<市単災> 舗装版取壊し工

S=1:50



舗装切断

<市単災>

舗装切断

$$L = 2.5 \text{ m}$$

舗装破砕

$$A = 5.5 \times 2.5 = 13.8 \text{ m}^2$$

舗装搬運搬

$$V = 13.8 \times 0.05 = 0.7 \text{ m}^3$$

舗装処分

$$V = 0.7 \text{ m}^3$$

国災第28号 河川災

工 事 名	平成30年度南河災補第4号 普通河川日神川災害復旧工事 (その1)		
施工箇所名	津市美杉町太郎生 地内		
図面の種類	工 法 図(2)		
縮 尺	図 示	図面番号	17/18
事業所名	津 市 建 設 部 津 南 工 事 事 務 所		

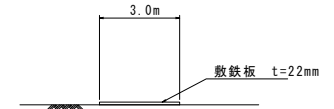
※この図面はA1サイズを原寸とする。

仮設工詳細図 (参考)

平面図

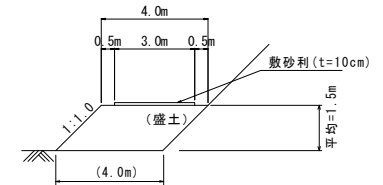
S=1:200

工事用道路(5)
S=1:100



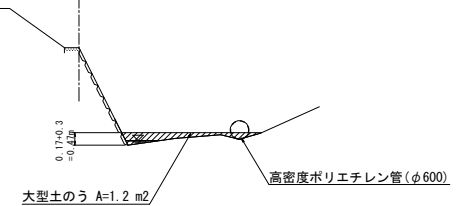
工事用道路(5) L = 33.5m
敷鉄板 A = 3.00 × 33.5 = 100.5m² ≒ 101 m²

工事用道路(6)
S=1:100



工事用道路(6) L = 22.5m
盛土 (購入土) $V = (4.00 + 4.00) \times 1/2 \times 1.50 \times 22.5 = 135.0 \approx 140 \text{ m}^3$
敷砂利 (RC-40) $A = 3.00 \times 22.5 = 67.5 \approx 68 \text{ m}^2$
土砂撤去及び土砂等運搬 $V = (4.00 + 4.00) \times 1/2 \times 1.50 \times 22.5 + 67.5 \times 0.10 = 141.8 \text{ m}^3$
工事用道路(2)へ流用 90.7/0.9 = 100.8 ≒ 100m³
土砂撤去及び残土処理 141.8 - 100.8 = 41 ≒ 40m³

土留・仮締切工
S=1:100



大型土のう $N = 1.2 / (1.08 \times 1.10) = 1.01 \approx 1 \text{ 袋}$

国災第28号 河川災

工 事 名	平成30年度南河災補第4号 普通河川日神川災害復旧工事 (その1)		
施工箇所名	津市美杉町太郎生 地内		
図面の種類	仮設工詳細図 (参考)		
縮 尺	図 示	図面番号	18/18
事業所名	津 市 建 設 部 津 南 工 事 事 務 所		

※この図面はA1サイズを原寸とする。